

放送ストリーミング情報収載

放送ストリーミング情報【2023No.281】(HP 収載)

分類：ネットストリーミング

局等：Digital Concert Hall

作曲家：アンリ・デュティユー

曲名：交響曲第2番《ル・ドゥーブル》

演奏：アラン・ギルバート指揮ベルリンフィル

関連サイト：<https://www.digitalconcerthall.com/ja/concert/54503>



2023年2月25日ベルリンフィル大ホールにおける演奏です。

以上の他に下記が演奏されました。

ボリス・ブラッハー パガニーニの主題による変奏曲 op. 26

サミュエル・バーバー ヴァイオリン協奏曲 op. 14

ジョシュア・ベル(ヴァイオリン)

ジョージ・ガーシュウィン

《ポーギーとベス》より〈サマータイム〉(ピーター・デュガン編)

ジョシュア・ベル(ヴァイオリン)

ニコラウス・レーザ

今回もPC経由で再生してみます。

今回も、Brooklyn DAC+に仮想アースのCrystal Eが、スピーカーケーブルの途中とDA-3000に自作の仮想アースが使用されています。さらに、PCのUSBポートにも自作の仮想アースが使用されています。また、仮想アースCrystal Epの導入(7)で報告したようにCrystal EpYをSonica DACのアース端子に接続してみました。

今回も、再生経路の仮想アースに加えて、電磁波吸収テープ NRF-005T の導入(17)で報告した LAN ケーブルへの NRF-005T の適用を行っており、BPODCH の再生時には、ルーター/スイッチングハブ間およびスイッチングハブ/PC 間の LAN ケーブルへの処理が関係しており、さらに電磁波吸収テープ NRF-005T の導入(18)で報告した PC から Sonica DAC までの USB ケーブルや SDIF 伝送のクロックケーブルと BNC デジタルケーブルも NRF-005T の処理を行っています。なお、今回からアンプとスピーカーの間にスピーカーアキュライザー SPA-7 を介在させています。

デュティユーの交響曲第 2 番《ル・ドゥーブル》は、色彩感あふれる表情から、神秘的な表情への展開まで、派手さはないものの堅実なギルバートの指揮の下、進行します。ブラッハーのパガニーニの主題による変奏曲は、コンサートマスターの榎本大進の主題演奏に続き、各楽器のソロが変奏を受け継いで華やかに展開します。

バーバーのヴァイオリン協奏曲は、これも華やかで躍動的な表情が続き、技巧を要する速いパッセージもあって聴衆の盛んな共感を呼んでいました。

ガーシュウインの《ポーギーとベス》の〈サマータイム〉は、アンコール曲のようで、ピアノ伴奏でジョシュア・ベルが切々と歌い上げていました。

このように、一連の仮想アースと NRF-005T に加えて、スピーカーアキュライザーの導入により、いろいろな表情の曲の多様な表現への対応が一層可能になっています。

以上